

中学1年 国語 いつも本はそばに 「読書を楽しむーポップを作ろうー」

ねらい

- ・読書に親しみ、本のテーマや内容を捉えることができる。
- ・本の魅力を効果的に伝えることができる。

学習展開（3時間）

- ① 読書会を通じてあらすじやテーマを捉え、読んでみた感想を班で共有する。
- ② 司書の先生からポップ作成についての説明。
- ③ 構想用紙に本の情報（書名・著書名・発行所・発行年）やキャッチコピー、紹介文、レイアウトの下書きをまとめる。
- ④ ポップを作成する。
- ⑤ お互いのポップを鑑賞し、本を手にとってみる。

指導のポイント

- ・はじめに読書会を行うことで、テーマを捉える力を養い、ポップ作成につなげる。
- ・司書にポップ作成の仕方やポイントを説明してもらい、方向性を示す。
- ・作成前に構成用紙を書くことで、情報や頭の中を整理する。
- ・最後に本とポップを並べて、お互いのポップを見あうことで、新しい読書との出会いのきっかけになる。



学校図書館との関わり

- ・ポップづくりの支援
- ・作成のための道具の準備
- ・本の情報を見つけるための支援